

まなざしを写すー写真と映像の学校ー

1 ねらい

企画展「藤田嗣治 絵画と写真」（2026年2月10日ー4月12日）の開催に併せて、若い世代に向けて、来館者利用促進と本展覧会への興味関心の高揚を図る。

2 内容および日程

写真を使った独自の表現手法で知られる映像作家・横田将士氏が講師となり、全5回の写真のワークショップを行う。参加者である当館高校生特派員は、毎回出題される様々な課題と向き合いスマホ等で写真を撮影し、それらの写真を基に講師が映像作品を制作する。写真と制作された映像作品は、令和8年2月に当館アートフォーラムコーナーに展示する。

・ワークショップ日程

令和7年 7月 21日（月・祝）	午後1時30分～4時
令和7年 8月 17日（日）	午後1時30分～4時
令和7年 9月 21日（日）	午後1時30分～4時
令和7年 10月 19日（日）	午後1時30分～4時
令和7年 12月 21日（日）	時間未定

※上記日程のワークショップで撮影した写真を基に、講師が後日編集し映像作品にする。

・作品展示場所・期間

場所：当館アートフォーラムコーナー
令和8年2月中旬～4月中旬

3 場所

茨城県近代美術館 講座室他

4 対象

当館高校生特派員

5 講師

横田将士

有限会社キッチン代表取締役/映像作家/茨城大学非常勤講師。記録映像などから出力した膨大な枚数の写真を積み重ねる事により「形」を生成するという独自の手法を用いて、映像作品や立体作品を発表。また教育関係番組等の作成に多数関わり高い評価を受けている。さらに、茨城大学教育学部の非常勤講師として、長年学生の指導にあたり、令和6年度には県内教員を対象とした美術館セミナーの講師も担当。

6 申込方法

各高等学校等の教員が、学校内の申込を取りまとめ、茨城県近代美術館美術課へ名簿（様式1）を送付する。

7 募集期間

令和7年5月15日(木)～6月15日(日)

8 参加条件について

- ・原則、全日程に参加できること。ただし、学校行事、試験等を除く。
- ・ワークショップで撮影した写真は撮影者個人に帰属するが、撮影した写真や参加者個人の肖像や音声などが、ワークショップで制作する映像作品の一部となりうることにについて承諾すること。また、映像作品は、当館の広報、記録等で掲載、発信されることがあることにについて承諾すること。

なお、承諾に当たっては、(様式2)『「茨城県近代美術館高校生特派員プロジェクト2025」に係わる参加者の作品の使用および写真・氏名等の個人情報の取り扱いについて』の同意書を担当者に提出すること。**期日：7月21日(月・祝)**

- ・参加者個人または、学校担当者と当館担当者がEmailで連絡がとれること。

※ワークショップの各回の詳細についての連絡や、各参加者が撮影した写真等のデータの提出のため。

9 連絡先

茨城県近代美術館

〒310-0851 水戸市千波町東久保666-1

電話：029-243-5111 FAX：029-243-9992

Email：kinbi.tokuhain@modernart.museum.ibk.ed.jp

担当：美術課 郡山